

お題「目」

テーマ「我が家のペット」

「猫とニワトリ」

タンドリーチキン（泉町）

幼いころ「猫を飼いたい」と
思いましたが、結局実現しませ
んでした。面倒見られるわけが
ない、と家族に反対されたから
ですが、特に祖母は猛反対。
「絶対駄目」と一刀両断。いわ
く、かつて我が家でニワトリを
飼っていたが、その愛鳥がある
日猫に襲われ、命を落としたりと
話してくれました。「駄目」と
眉をしかめる祖母に、深い悲し
みを見た気がしました。余談で
すが、犬も駄目でした。実はう
るさい子どもが増えるのを嫌っ
ただけ？

「それはペットじゃなごよ」

ガリガリ君（市外）

子どもはペットを飼いたがる。
親は「世話が大変だ」「別れが
つらい」と、子どもには分から
ない理由で断ろうとする。5歳
になる私の娘もペットが飼いた
いと言うが、「うちでは飼えま
せん」と繰り返し断っている。
そんな娘がある日ペットを飼
い出した。名前は『ルナちゃ
ん』。愛らしい名前の正体は、
ガガンボと呼ばれるでかい蚊の
ような虫。娘よ寂しい思いをさ
せてゴメン。でもそれはペット
じゃないよ。

「パワフルホワイトさん(仮名)」

ストレッツマン（泉町）

我が家のペットは、長年猫。
祖母から母から私まで、みんな
猫好き。
先日、ふらっと我が家の庭に
現れ保護したホワイトさん（仮
名・オス）。彼は一味違いました。
野生で苦労したのか、今まで見
たどの猫より筋肉質。でも臆病
で、遊び好き。最初は警戒され
パワフルにひっかかれたりしま
した。スリスリゴロゴロするよ
うになった今では、愛情ヘッド
バンドと、じゃれひっかきのパ
ワフルさに、最近では「さん」
を付けて呼んでいます。

「せっかちと忠実の狭間で」

タロウ（土岐津町）

我が家の愛犬はせっかちだ。
彼との散歩はひと苦労。いつも
ゼイゼイと息を切らせて飼い主
を引っ張っていく。
しかし彼は三代目の愛犬にし
て一番の芸達者。お手だつてし
ますよ。さっと出してさっと引
っ込める「超高速」ですけど。
そんな彼に「マテ」をさせた
ら、おやつを前に30分待って
いたことがあった。こちらが離
れてもちゃんと待っている。な
んて忠実なのだろう。だけど床
はよだれでべったり。そこはせ
っかちでも良かったんだよ。

隠してもその目を見れば良く分かる
喰らわずぞ今度の選挙で大目玉
目と目合いじつとみつめるねこのきみ
目薬を差し新聞を読む癖に
花嫁の父は無言で目で合図
今宵また目覚まし時計と添寝する
為し遂げて感謝を語る絆の目
人の目が気にはならない齢となり

光ちゃん
木偶
こねこ
MN
小阪千枝子
足立昌代
佐竹マスお
かずえ

12月1日号の投稿募集

お便りテーマは「ラストスパート」
です。今年も残すところ1カ月。年の
瀬を控えた今、やり残したこと、これ
から始めたいことなど、ラストスパ
ートに関する皆さんのお便りを200字以
内（タイトル別）でお寄せください。

川柳のお題は「エコ」です。
（1人一句）

締め切りは11月16日(金)です。

■応募・問い合わせ
住所・氏名またはペンネームを明記し、
秘書広報課広報広聴係へ。
〒509-5192(住所不要)
☎541111(内線185) / FAX557763
✉koho@city.toki.lg.jp
※応募多数の場合は、採用されない場
合があります。また、お便りについて
は、採用に当たり、趣旨を変えない程
度で表現を変更する場合がありますの
で、ご了承ください。掲載の際に投稿
者へのご連絡は行っていません。